



福岡赤十字病院

病院の
理念

赤十字の基本理念に基づき、個人の尊厳と権利を尊重し、質の高い医療を提供します。



新年の御挨拶



院長 寺坂 禮治

新年あけましておめでとうございます。皆様良いお年をお迎えのことと拝察いたします。

それにしても昨年は激動の年でした。3月11日の広域巨大地震と津波。膨大な破壊と犠牲者の数には、わが目わが耳を疑いました。また、付随して起こった福島第一原発事故による放射能漏れは、世界で唯一、戦時原爆投下による放射能汚染を経験した国家としては、皮肉かつ不名誉な二回目の放射能汚染であり、国民の思いは複雑です。被災地にとって、今年が復興の年になりますよう祈って止みません。

東日本大震災に対しては当院からも発災翌日より約3ヶ月にわたり、延べ100人の職員が石巻赤十字病院における医療救護活動に参加しました。当院の職員にとっては、災害時医療救護活動を社是とする赤十字病院の存在意義を、強く意識する機会となりました。

昨年はその他にもチュニジアに端を発したイスラム圏における市民蜂起による相次ぐ独裁政権の打倒、ギリシャ経済破綻に端を発したユーロ圏経済破綻の危機など、これほど深刻な地球的規模の出来ごとが頻発した年は近年なかったように思います。

歴史に残る多難な一年でしたが、病院の方は着実な一年を経過いたしました。新病院本体は本年2月には引渡しを受け、5月6日に新館への引越を予定しています。その後6～10月にかけて現在の西病棟の大改修を行い、診療部門が新館と西病棟に落ち着きます。そして工事は既存建築物の撤去と駐車場等の整備へと展開し平成25年春にグランドオープンとなります。病院建築に際しましては多数の先生方より御浄財をご寄付いただきました。職員一同心より感謝いたしております。

また昨年より総合診療科、呼吸器内科、膠原病内科、感染症内科を新設し内科系診療能力を強化しましたが、業務は順調に推移しております。フル稼働のためにも新病院の一日も早い完成が待たれるところです。

さて、今年は診療報酬改定の年です。この様な世の中、医療だけが優遇されるという期待はとて持てませんが、0.004%プラス改定はわずかではあります。が良しとすべきでしょう。

ともあれ、当院にとって今年は夢いっぱい、間違いなく歴史に残る一年になります。新病院を核として先生方とより一層連携を強化し、救急医療をはじめ地域の中核病院として職することのないよう努力してまいります。今後とも皆様方の御支援、御指導と御鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。

皆さん、こんにちは。平成23年10月から感染症内科として赴任しました石丸です。感染症は、ウイルス性の感冒から、肺炎、膀胱炎、胆嚢炎、髄膜炎等々、さらには腹膜炎や骨髄炎、創部感染、術後感染に至るまで、多種多様な疾患を含み、全身あらゆる臓器に生じます。今までそれぞれの専門科で日常的に遭遇し、加療されてきた疾患群であり治療方針もそれぞれの専門科で疾患の特徴に準じて、ある程度確立されたものがあると考えます。それを何を今さら感染症内科として独立する必要があるのかと思われる方も多いのではないのでしょうか？実際、私自身も大学卒業後に感染症研究室に配属になった際にはそう思っていました。けれども、この分野に入っているいろいろな研鑽を積んでいくにつれ徐々にこれはやはり独立した科として存在しても良いのではと考えるようになり、さらには独立すべきと感じるようになり、そして今回初めて感染症内科医として当院に採用していただく事となりました。今までは一般内科医として、あるいは呼吸器科医として日常診療を行う傍ら、院内感染対策や不明熱の相談等に関わってきましたが、独立に際し感染症内科が担うべき役割として次の3つを考えています。

① 感染症治療におけるコンサルテーション

最近の医療の進歩は目を見張るものがあり、感染症診療においても同様で、PK/PD理論やMSW (Mutant selection window) の考え方など抗菌薬のより有効な使用方法や耐性菌感染対応についての考え方などが大きく変貌してきています。これらを外科系や内科系それぞれの専門科の先生方が自分の専門領域の事に加えて習熟していくのは、今後ますます困難となるものと思います。そこでそれぞれの科での感染症疾患の診療について、すでに治療方針が固まっているとは思いますが、より効果的な治療方針の検討などでお手伝いできればと考えています。感染症の治療でお困りの方、あるいは感染症がどうかかわらないと悩んでいる場合など気軽にご連絡ください。



抗菌薬ラウンドを平成23年12月から始めました。
(感染管理看護師、薬剤師とともに)

② 院内感染対策

結核やMRSA等の院内感染対策、職員の感染予防対策や院内サーベイランスについては、すでにInfection Control Nurseが中心となり院内感染防止対策委員会とその下部組織である感染対策チーム(ICT)、さらに看護部感染防止委員会のリンクナースや薬剤部、細菌検査部が協力して活動しています。このリーダー役として活動すると共に、新型コロナウイルスの流行や耐性菌の院内アウトブレイク等、新たな問題が発生した場合には、関係部署と協議してできるだけ早期の収束を目指すのに貢献できればと考えています。



毎週1回のICTラウンド

③ 特殊な感染症への対応

社会のグローバル化に伴い、出張等で海外に行かれる方々も増えており、また外国人が在日中に発症するなど、輸入感染症についての予防、治療等が必要となる機会も増加しております。

米国では、HIV感染者の診療も感染症専門医の役割の一つとなっていますが、当院では一人体制ということもあり、当面はエイズ治療拠点病院である九州大学病院と国立病院機構九州医療センター、福岡大学病院にお願いする方針です。

当院は、糖尿病、慢性腎不全の患者さんも多く、これらのバックグラウンドに感染症を併発する場合があります。感染症治療の緊急性や抗菌薬使用については、基礎疾患や患者さんの免疫状態に伴って特別な対応が必要な事も多く、今後それぞれの専門科の先生方と一緒に診療させていただきながら、いろいろ勉強できればと思っていますので、よろしくお願いいたします。

新病院新築工事情報

平成21年10月1日に着工しました新病院新築工事は、順調に工事出来高が推移し、現在の工事出来高は91.6%(平成23年12月末時点)に達しています。今年5月7日には外来診療機能と入院病棟機能を含む本館がオープンします。

その後、既存建物の全面改修工事、外構植栽工事、解体撤去工事、サービス棟新築工事を並行して

進め、平成25年3月に福岡赤十字病院(全体)がグランドオープンします。

◆
新病院は高度医療の提供に加えて、建築物として品質の高い癒しの空間を提供することを目標にしています。本誌では、その一端についてご紹介したいと思います。

■ フローラルホスピタル

新病院のデザインコンセプトは「フローラルホスピタル」としています。地域の人々の健康を守り、心身ともに癒される空間を目指した設計コンセプトにより、患者さん並びにご家族の方々に四季の花々や木々の緑に癒しと安らぎを感じていただけるような空間を提供しています。

■ エントランスホール

エントランスホールは、中央待合や中央受付のある病院の玄関口です。ホールの天井高さは7.5mあり、壁面には大型のグラフィックアートを設置します。来院する患者さんに明るく、上質な空間を提供します。



エントランスホール

■ ホスピタルモール

ホスピタルモールは、エントランスホールから診察室や病棟に連絡するためのメイン通路です。幅員3.5m、天井高さ3mの広さがあり、壁面には間接照明を設置します。治療を受けるため、院内の諸室へ移動する患者さんの不安感を取り除き、安らぎと温かさを提供します。

■ 病室

新病院の病室は、全て個室と4床室で構成しています。4床室は全ての患者さんに安心して療養に専念していただくため、各ベッド間は木製収納棚(ロッカー)とカーテンで間仕切り、廊下側ベッドにも窓を設けることで、患者さんのプライバシーを確保したしつらえにしています。



4床室

■ ランドスケープ

ランドスケープとは外構植栽計画のことです。既存病院敷地内の樹木を保存と移植を行い、新たな木々の新植を加えた計画としています。新病院の廻りだけでなく、建物内にリハビリ庭園の設置と屋上緑化、壁面緑化を計画しています。患者さんに四季の移ろいや花のもつ癒しの力を感じていただければと思います。



サツキツツジ



サツキ



ヒメシャラ



キチジョウソウ



ソヨゴ

新病院移転についてのご案内

平成24年5月7日の新病院開院に向け、現在移転の準備を行っております。入院患者さんの移送については5月6日に行う予定としており、その前後の期間について、診療体制や検査体制に変更がある場合又は入院期間によっては患者さんに既存病棟へ移動していただく場合があります。詳細な内容につきましては改めてお知らせいたします。何卒ご協力をお願い致します。

当院では、「健康増進法」の規定に基づき、病院敷地内は禁煙です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表

○：新患若しくは再来 ▲：午後再来(予約のみ) ●：(予約のみ) 平成24年1月1日現在

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考	
総合診療科	澤山 泰典	○	●	○	▲	○	内科一般・生活習慣病	部長	
	大西 八郎	○	交代制	○	○	○			
消化器内科	浦 和也	○	○	○	○	○	消化管(食道・胃・大腸)	部長	
	平川 克哉	○	○	○	○	○			
	八坂 弘樹	●	○	○	○	○			
	松坂 朋子	▲	○	○	○	○			
	川本 徹	○	○	○	○	▲			
腎臓内科	井原 勇太郎	○	○	▲	○	○	腎臓	副院長	
	長末 智寛	○	▲	○	○	○		部長	
	平方 秀樹	○	▲	○	○	○			
	満生 浩司	○	▲	○	○	○			
	四枝 英樹	○	▲	○	○	○			
	黒木 裕介	○	○	▲	●	○			
	長柄 仁	○	▲	○	○	○			
	中川 兼康	○	▲	○	○	○			
糖尿病・代謝内科	酒匂 哲平	○	○	○	○	○	糖尿病・内分泌	部長	
	浅田 真司	○	○	○	○	○			
	楠本 三恵	○	○	○	○	○			
	簡 信隆	○	○	○	○	○			
	佐々木 伸浩	○	○	○	●	○			
内分泌内科	野原 栄	○	○	○	○	○	糖尿病	部長	
	宮川 智愛	○	○	○	○	○			
	小森田 祐二	○	○	○	○	○			
	中川 瑞穂	○	○	○	○	○			
循環器内科	福生 哲治	○	○	○	○	○	循環器	部長	
	目野 宏	○	○	○	○	○			
	福泉 寛	○	○	○	○	○			
	田中 道子	○	○	○	○	○			
	重松 秀明	○	○	○	○	○			
	末松 延裕	○	○	○	○	○			
	船越 元	○	○	○	○	○			
	相良 洋治	○	○	○	○	○			
	藤田 雅子	○	○	○	○	○			
	出水 みる	○	○	○	○	○			
呼吸器内科	河川 知允	○	○	○	○	○	呼吸器一般	部長	
	大森 雅子	○	○	○	○	○			
肝臓内科	渡邊 洋	○	○	○	○	○	慢性肝炎、肝硬変	部長	
	吉兼 誠	○	○	○	○	○			
脳血管内科	藤井 健一郎	○	○	○	○	○	脳卒中	部長	
	吉村 壮平	○	○	○	○	○			
	中村 晋之	○	○	○	○	○			
膠原病内科	木本 泰季	○	○	○	○	○	リウマチ・膠原病	部長	
	高木 綾子	○	○	○	○	○			
外科	石丸 敏之	○	○	○	○	○	一般外科、 消化器、肝胆臓外科、 内分泌外科(乳腺・甲状腺等)、 腹腔鏡下、胸腔鏡下手術、 腎移植、腎不全外科、 ERCP、PTCD、EST、 呼吸器、肛門外科	部長	
	寺坂 禮治	○	○	○	○	○			
	中房 祐司	○	○	○	○	○			
	本山 健太郎	○	○	○	○	○			
	小島 雅之	○	○	○	○	○			
	橋爪 健太郎	○	○	○	○	○			
	山元 啓文	○	○	○	○	○			
	佐藤 典宏	○	○	○	○	○			
	井上 重隆	○	○	○	○	○			
	田邊 麗子	○	○	○	○	○			
	家永 淳	○	○	○	○	○			
	阿部 篤	○	○	○	○	○			
	平沼 正明	○	○	○	○	○			
	河田 純	○	○	○	○	○			
	心臓血管外科	河野 博之	○	○	○	○		○	心臓外科、 大動脈瘤、血管外科
和幸 啓徳		○	○	○	○	○	部長		
脳神経外科	土持 廣仁	○	○	○	○	○	脳神経外科疾患	部長	
	大西 広一	○	○	○	○	○		部長	

急患の方はこの限りではございません。

●受付時間 月曜日～金曜日(初診)8:10～11:00(再診)7:40～11:00

心臓血管外科	火・木曜日 9:00～11:00
歯科	(初診)月～金曜日 8:10～11:00 (再診)完全予約制
精神科	(初診)月・水・金(完全予約制) (再診)完全予約制
呼吸器内科	(初診)月・水・金曜日 8:10～11:00 (再診)月・水・金曜日 8:10～11:00
耳鼻咽喉科	(初診)月・水・金 8:10～11:00 / 火・木 8:10～10:00 (再診)完全予約制
形成外科	(初診)月・水・金(完全予約制) (再診)月・水・金(完全予約制)
整形外科	木曜日 8:10～10:00 / 月・水・金曜日については上記記載のとおり ※火曜日は終日手術日とさせていただきます
皮膚科	(初診)火・水・木・金 8:10～11:00 / 月 8:10～10:00 (再診)完全予約制
眼科	(初診)月・水・金 8:10～11:00 / 火・木 8:10～10:00 (再診)完全予約制

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬、 アトピー性皮膚炎	副部長
	久場 洋子	○	○	○	○	○		
眼科	本多 貴一	○	○	○	○	○	一般、 糖尿病性網膜症、白内障、 緑内障	部長
	脇岡 邦明	○	○	○	○	○		
整形外科	滝田 真二	○	○	○	○	○	脊椎・脊髄外科 関節外科・リウマチ・腫瘍 リウマチ・関節外科 膝関節・一般 外傷・一般 外傷・一般	部長
	伊藤 康正	○	○	○	○	○		副部長
	瀧尾 健一	○	○	○	○	○		副部長
	由布 竜矢	○	○	○	○	○		
	安原 隆寛	○	○	○	○	○		
産婦人科	桑島 海人	○	○	○	○	○	腫瘍・周産期・不妊 腫瘍・腹腔鏡手術 腫瘍・周産期 腹腔鏡手術・一般 一般・腹腔鏡手術 一般	部長
	貴島 賢	○	○	○	○	○		部長
	梅津 隆	○	○	○	○	○		副部長
	西田 真	○	○	○	○	○		副部長
	遠城 幸子	○	○	○	○	○		
	権丈 洋徳	○	○	○	○	○		
	東條 伸平	○	○	○	○	○		
小児科	松下 知子	○	○	○	○	○	循環器 腎疾患 一般 一般 神経 循環器(第1全曜日のみ)	部長
	日浅 佳奈	○	○	○	○	○		部長
	赤澤 宗俊	○	○	○	○	○		副部長
	原田 達生	○	○	○	○	○		
	波多江 健	○	○	○	○	○		
	曳野 俊治	○	○	○	○	○		
	檜山 麻衣子	○	○	○	○	○		
	竹田 洋子	○	○	○	○	○		
	非常勤(神経再来)	○	○	○	○	○		
	非常勤(循環器再来)	○	○	○	○	○		
耳鼻咽喉科	熊本 芳彦	○	○	○	○	○	顔面外科・鼻内視鏡手術 一般	部長
	三原 丈直	○	○	○	○	○		
形成外科	若崎 高裕	○	○	○	○	○	再建外科・外傷・先天性疾患	部長
	熊本 芳彦	○	○	○	○	○		部長
泌尿器科	武居 哲郎	○	○	○	○	○	尿路結石、排尿障害、 尿路性器腫瘍、前立腺肥大症	部長
	後藤 健	○	○	○	○	○		部長
	門司 恵介	○	○	○	○	○		
精神科	浦 慎太郎	○	○	○	○	○	一般・行動療法・強迫性障害 一般	副部長
	下福葉 美佐	○	○	○	○	○		
歯科・ 歯科口腔外科	芝田 寿美男	○	○	○	○	○	一般歯科、口腔外科	部長
	非常 勤	○	○	○	○	○		副部長
放射線科	左坐 春喜	○	○	○	○	○	検査依頼(CT・MRI・RI等)のみ・電話予約制	部長
	榎山 哲郎	○	○	○	○	○		副部長
	平田 展章	○	○	○	○	○		部長
	白石 直孝	○	○	○	○	○		
	増田 敏文	○	○	○	○	○		
	小森 哲士	○	○	○	○	○		
	田邊 祥孝	○	○	○	○	○		
麻酔科	吉田 達彦	○	○	○	○	○	術中管理	部長
	江口 明	○	○	○	○	○		副部長
	迎 雅彦	○	○	○	○	○		副部長
	堀江 利彰	○	○	○	○	○		副部長
	権丈 緑	○	○	○	○	○		
	白井 洋一朗	○	○	○	○	○		
	津田 幸毅	○	○	○	○	○		
	馬場 麻理子	○	○	○	○	○		
病理診断科	松下 亜希	○	○	○	○	○	人体病理一般	部長
	西川 文	○	○	○	○	○		
救急科	秋吉 瑠美子	○	○	○	○	○	救急(各種中毒疾患含む)	部長
	中島 豊	○	○	○	○	○		副部長
	栗原 秀一	○	○	○	○	○		副部長
	友尻 茂樹	○	○	○	○	○		
	武田 卓	○	○	○	○	○		
	荒武 憲司	○	○	○	○	○		

●診療開始時間……午前8時40分

●平日時間外及び休日急患診療(当直体制)

◎内科系◎外科系◎循環器科◎産婦人科

※当直体制のため必ずしも専門医の診療は受けられないことがありますのでご了承願います

◎小児科 平日(祝日を除く) 17時～19時30分

土曜日(祝日を除く) 13時～19時

[備考]急患以外の一般の患者さんにつきましては、土、日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)、日本赤十字社創立記念日(5月1日)は休診日です

再来は原則予約制です。出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。
☎092-521-1211(代表)

患者さんの紹介につきましては地域医療推進課で承ります。
(時間外・土日祝日につきましては夜間受付に切り替えて24時間体制でお受けします)
専用TEL ☎0120-521-993 専用FAX ☎0120-521-992